

米国における資産価格およびレバレッジの 変動に対する国際資本流入の影響

戸部智

〈要旨〉

本研究はアメリカに対する国際資本流入と資産価格、レバレッジの関係を明らかにする。VAR モデルを利用した分析から、米国債や社債に対する資本流入は資産価格の上昇を通じて金融機関のレバレッジ上昇をもたらすことが確認された。本論文の結果は資本流入が起点となって資産価格とレバレッジの間にある増幅メカニズムを誘発することを示唆しており、世界金融危機以前の米国金融市場の過熱に資本流入が寄与していたとする主張を支持するものである。